

## おおい 自然園

### 菊川支流探訪5 箱根カルデラの形成



場所は、きらめきの丘おおいの南側です。降りるルートは、探訪3までをご参考ください。冬は草が枯れ、虫もいないので、観察に適していますが、足下に注意してください。

沢内には、軽石層がたくさん見られますが、ほとんどが箱根火山の噴出物です。しかも、多くは富士火山最大級の噴火と言われる「宝永噴火」を凌ぐ大噴火の産物です。これらの噴火で、箱根にあつた成層火山群は次第に崩れ落ち、直径約10キロメートルのカルデラができました。約23〜13万年前の出来事です。写真は、カルデラ形成初期の噴出物で、破線を境に色合いが異なります。これはマグマの組成が噴火中に変化した事を示しています。

2メートル近い厚さですが、数日で堆積したのかもしれない。



▲柄の目盛りは10センチメートル間隔。降り口より上流側にあります。

箱根ジオミュージアム 笠間友博

【おおい自然園 HP】



や動物や植物の観察を自然園で楽しむ。大井町の動植物や自然園を自然園で楽しむ。大井町の動植物や自然園を自然園で楽しむ。

▲大井町の動植物や自然園を自然園で楽しむ。